

保証書

型番 SR-CL500-GY

★ お客様	お名前		
	ご住所	〒	
★ 販売店	販売店名・住所・電話番号		
SAMPLE			
保証期間 1年 ★お買い上げ年月日 年 月 日			

★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認下さい。

本保証書に記載された保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償で修理いたします。本製品の保証書とお買い上げ時のレシートをご用意の上お買い上げの販売店までご相談ください。下記の理由で故障や損傷が生じた場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

- a. 保証書をご提示いただけない場合、または字句が書き換えられている場合。
- b. お買い上げ後の落下または衝撃などにより故障や損傷を生じた場合。
- c. 使用方法の誤り、分解、改造などにより故障や損傷を生じた場合。
- d. 火災、地震、水害、その他の天変地異により故障や損傷を生じた場合。
- e. その他、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められる場合。

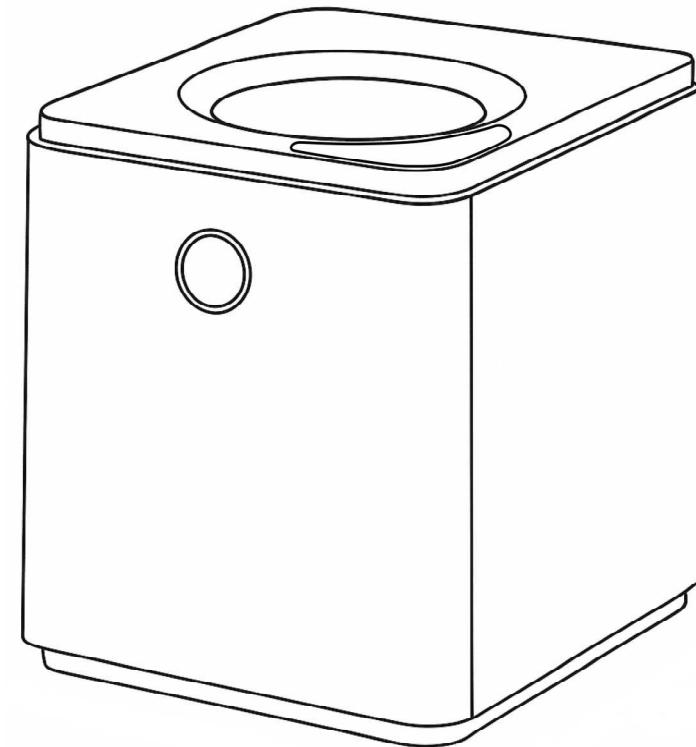
本保証書は日本国内においてのみ有効です。

海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

※修理品の取り外し・取り付けはお客様自身で行ってください。それにより発生する費用等は保証の対象外となります。

取扱説明書

Sun Ruck 生ごみ再生機 Sarasara Crush System



この度はお買い上げ頂きありがとうございます。

この製品は家庭用生ごみ再生機です。業務用や生ごみの処理以外の目的にはご使用にならないでください。

この取扱説明書は、本製品の使用上の注意事項及び警告事項について詳しく記載しています。本製品をご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み頂き、内容を十分にご理解された上で事故が起こらぬように記載内容に従って正しくご使用願います。

また、一度お読みになった後も必要時にいつでも確認できるようにすぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。

製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。
予めご了承願います。

サポートセンター

0800-919-3690 (通話料無料)

携帯電話 PHS からのお問い合わせ 022-486-3390 (通話料有料)

e-mail: support@sunruck.com

受付時間：10:00～12:15、13:15～17:00 月～金（祝祭日・夏期・年末年始休業）

<https://www.sunruck.com/>

LINEからお問い合わせ



QRコードから友達追加後、
メッセージ送信が可能となります。
順番にご対応させていただきます
ので、ご回答お時間いただく場合
がございます。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の方への危害と財産を未然に防ぎ、
安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。

お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重症を
負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、障害を負う、または
物的損害が発生することが想定される内容です。



警告

● 植物油・動物系油・美容オイル・石油類・アルコール類・火薬類・粉体類やそれらが
付着した紙・布類などは入れない。また本体の近くに置かない。

酸化熱による発火や、引火・爆発の原因になります。

● 濡れた手で電源プラグの抜き差し、スイッチの操作をしない。

感電・ショート・火災・けが・故障などの原因になります。

● お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

感電や、けがの原因になります。

● 電源プラグにほこりが付着している場合、よく拭いてから使用する。

感電・火災の原因になります。

● 運転中・運転直後は乾燥窓や本体内部を触らない。

運転中・運転直後は本体内部が熱くなっているため、火傷の原因になります。

● 電源コードを傷つけない。傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使わない。

感電・ショート・火災・けが・故障などの原因になります。

電源コードが破損したときは、使用を中止しサポートセンターへお問い合わせください。
(コードの交換は製造業者もしくはその代理店または同等の有資格者によって行います。)

● 本体に乗ったり、子供には使わせない。

感電・火災・けが・故障の原因になります。

● 本体を野外に置いたり、本体に欲説水をかけない。

感電・ショート・故障等の原因になります。

● 絶対に分解したり、改造や修理をしない。

感電・火災・けが・故障等の原因になります。

- コンセントや配線器具の定格を超えるような使い方や、交流 100V 以外での使用はしない。
電圧を間違えたり、たこ足配線等で定格を越えると、発熱により発火する恐れがあります。
- 電源プラグは、交流 100V で「15A125V」と記載されている壁面のコンセントに直接差し込む。

感電・火災の原因になります。

- 乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意する。

感電・けがの原因になります。

- 生ごみ以外のごみを入れない。

破損・けがの原因になります。

- MAX ラインを超える生ごみ（水などの液体含む）を入れない。

破損・故障の原因になります。

- 改造・分解・修理をしない。

火災・感電・けがの原因になります。

修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターに相談してください。

- 運転中に本体の移動・持ち運びはしない。

やけど・けが・故障の原因になります。



注意

- 運転中は排気口に触らない。

運転中は排気口から熱い空気が出ます。触ると火傷（低温火傷を含む）をする恐れがあります。

- 粉じんの吸入に注意する。

脱臭フィルターを交換する際に、粉じんが出る場合があります。

フィルターに顔を近づけすぎると、粉じんを吸入する可能性があります。

粉じんを吸入すると、健康に悪影響を及ぼす場合があります。

- 持ち運びは十分注意する。

本体の底面から持ち上げてください。本体の蓋を持って持ち上げると、本体が落下し、
けが・破損につながる恐れがあります。

- 電源プラグを抜くときは、コードを引かずに、必ず電源プラグ部分を持って抜く。
コードを破損・感電・火災・故障等の原因になります。

- 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。

絶縁劣化による感電・火災の原因になります。

- 本体に生ごみを入れたまま放置しない。

生ごみを本体に入れたまま放置しておくと、虫の発生や、湿気で故障等の原因となります。

- 生ごみ処理途中に生ごみを追加で入れない。

タイマーモード時の場合は未処理の生ごみが発生する場合があります。また、オートモード
時の場合は作動乾燥時間の誤動作が発生し発火の恐れがあります。

設置場所の選定

● 下記のような場所に設置してください。

本体を壁などから 20cm 以上の間隔を確保し、本体上面は開放空間
(本体背面から湿気の多い温かい排気が出ます)

直射日光のあたらない屋内

本体が傾かない水平で転倒の恐れのない場所

床面の強度のある場所

本体の落下の恐れのない場所

風通しがよく、ほこりがたまらない場所

● 下記のような場所には設置しないでください。

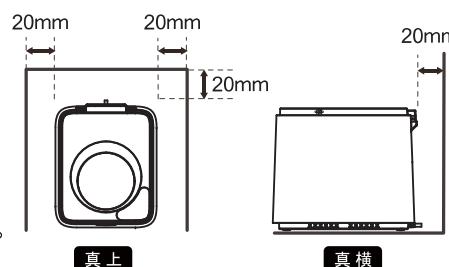
屋外(軒下、カーボードなど)

湿気やほこりのたまりやすい場所

湿気を吸いやすい、畳やじゅうたんなどの上

コンロやストーブなどの火気、高温になる暖房器具の近く

アルコール・石油類やプロパンガスなど、引火しやすいものの近く



使用前・使用時にご確認ください

● 下記のような行為はしないでください。

本体に袋やカバーをかぶせないでください。

本体背面の排気口をふさがないでください。

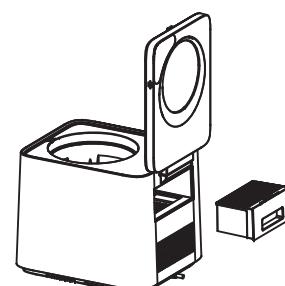
● 活性炭ろ過フィルターのラッピングを外してください。

品質維持のために、活性炭ろ過フィルターをラッピングしてあります。

ご使用前に、背面のフィルターボックスを取り出します。

網状のカバーを取り外し、内部の活性炭ろ過フィルターのラッピングを外してください。

ラッピングを外した後、フィルターボックスに活性炭ろ過フィルターをセットし、本体に戻します。



安全・上手にお使いいただくために

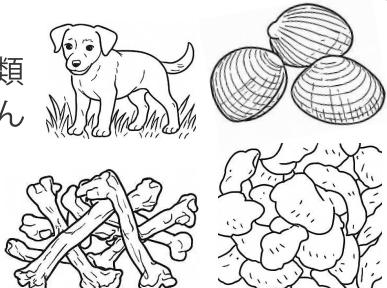
投入可能な物

- ・ご飯、麺類・肉類、魚類・野菜くず・茶がら・果物くず
- ・その他、一般的に人が食べれる食材・調理物



投入不可の物

- ・食品以外の物・多量の柑橘類の皮・紙類
- ・酒類(果実酒、薬用酒など)・動物のふん
- ・アルコール漬けした果実や葉草
- ・硬い貝殻や多量のアサリ、しじみなど
- ・牛、豚、鶏などの硬い骨・木竹製品



発火・火災、爆発の恐れのあるものは絶対に入れないでください。

- ・油等を含んだキッチンペーパーやティッシュ
- ・布類・粉体類・油類、石油類、アルコール類
- ・火薬、薬品類・マッチ・ライター



生ごみに紛れがちな物は投入しないように注意してください。

- ・生鮮品の袋やラップ・束ねている針金や輪ゴム
- ・シールやラベル・割りばし・つまようじ
- ・カップ麺の容器や蓋などの紙のケース



使い方のコツ

下記のような工夫を加えることで、より乾燥効率を高めることができます。乾燥効率が上がり運転時間が短くなることで、電気の使用量を節約することができる場合があります。

- 熱気により生ごみを乾燥させているため、効率よく熱気を与えるために大きい野菜などは、適当な大きさに切ることで乾燥効率が高くなります。
- 最大容量は3Lですが、作業効率を高めるには2～2.5L位が推奨です。
- カレーなどのペースト状のものは、予め洗い流し、水分を少なくすることで乾燥効率を高めることができます。
- 処理量が少ない際、できるだけ敷き詰めるように入れることで、羽根の回転により熱が伝わりやすくなります。
- ※350g以下のゴミの場合はオートモードセンサーがゴミを検知できないため、タイマーの3時間を使用してください。
- 臭いの強い生ごみを処理する場合は、作業効率が推奨される容量に納める事を勧めます。入れすぎると臭いが漏れる可能性があります。

基本動作

本体正面のボタンを押すと蓋を開くことができます。
蓋が開いた状態だと動作しませんので、使用時は蓋を締めてください。
また、動作中に蓋を開けると一時停止します。

背面に脱臭用の活性炭ろ過フィルターがありますので、取り付けた状態で使用してください。

電源を入れると「ピッ」とブザーが1回なり、スタンバイモードになります。しばらくすると、電源アイコンだけが薄暗く点灯し続けます。

電源アイコンを押すと、各アイコンが点灯しモードを選択できます。

本体・乾燥釜の排熱の為、乾燥処理完了後も30分ほど本体が稼働し続けます。

電源を抜くなどして無理に動作を止めることができないようにしてください。
排熱が完了すると自動的にスタンバイモードに入ります。

※動作直後の乾燥窓は非常に熱くなりますので、直接触らないようご注意ください。

パネルアイコンの説明



- ①クリーニング
20分間羽根のクリーニングを行います。
- ②タイマー選択
3時間、5時間、8時間の乾燥モードが選択可能です。
- ③オート
自動乾燥モードに入ります。
- ④電源
短く押すと、作動中のメニューの一時停止・再スタートが行えます。
3秒程長押しすると強制シャットダウンとなりメニューを選び直せます。

各モードについて

①クリーニングモード

乾燥窓内の汚れを落とすモードです。
水やぬるま湯と一緒に台所用中性洗剤を入れ、蓋をします。
この時、水は乾燥窓の内部目盛り線の位置まで注水してください。
電源を入れ、パネルの「Clean」のアイコンを押すと20分間のクリーニングが開始されます。

途中で止める時は、もう一度「Clean」のアイコンを押してください。

クリーニング終了後、乾燥窓を取り出し、水でよくすすぎ乾燥させてください。

②タイマーモード

動作時間を3時間、5時間、8時間から選択し稼働させるモードです。
時間を選択してしばらく待つと乾燥処理がスタートします。

③オートモード

生ごみの重さや水分量を認識し、乾燥処理完了後に自動的に停止するモードです。

生ごみの種類や量、状態によって約3～15時間稼働します。

生ごみの量が350g以下の場合は、センサーがゴミの状態を検知できぬるま湯がクリーニングモードを使用してください。

乾燥処理物の利用について

生ごみ再生機で乾燥後、有機質肥料として利用することも可能です。

●標準プランターの土約12L分に対して、1cm以下に粉碎した乾燥処理物を紙コップ(200ml)8杯分入れ、少し湿らせる程度に水をやり、週に1度程度全体をかき混ぜます。

※硬い固体物は取り除いてください。

※生ごみ以外の物が含まれていた場合、取り除いてください。

●夏場は1～4週間、冬場は1～3ヶ月程ねかし、約2～3cm覆土した上に種をまき、散水してご利用ください。

活性炭ろ過フィルターの交換

交換目安は約4～9ヶ月に1回となります(使用回数90～100回)。交換時期が来ていなくても、臭いが気になり始めたら、お早めに交換してください。

※ご使用回数、処理する生ごみにより交換時期が前後します。

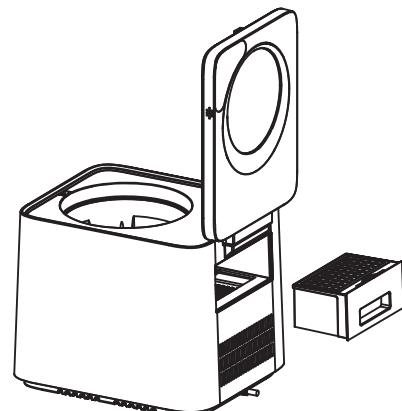
●交換方法

本体背面のフィルターBOXを取り出します。

活性炭ろ過フィルターのラッピングを外します。

フィルターBOXから網状のカバーを取り外し、使用済みのフィルターと交換品のフィルターを入れ替えます。取っ手となるつまみが上部に来るようしてください。

網状カバーをフィルターBOXに取り付け、本体に戻します。



お手入れ

●乾燥窯

クリーニングモードで汚れが取り切れない場合は、付属の専用ブラシやスポンジで軽く水洗いしてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた台所用中性洗剤を使用してください。
食洗機にも対応しています。

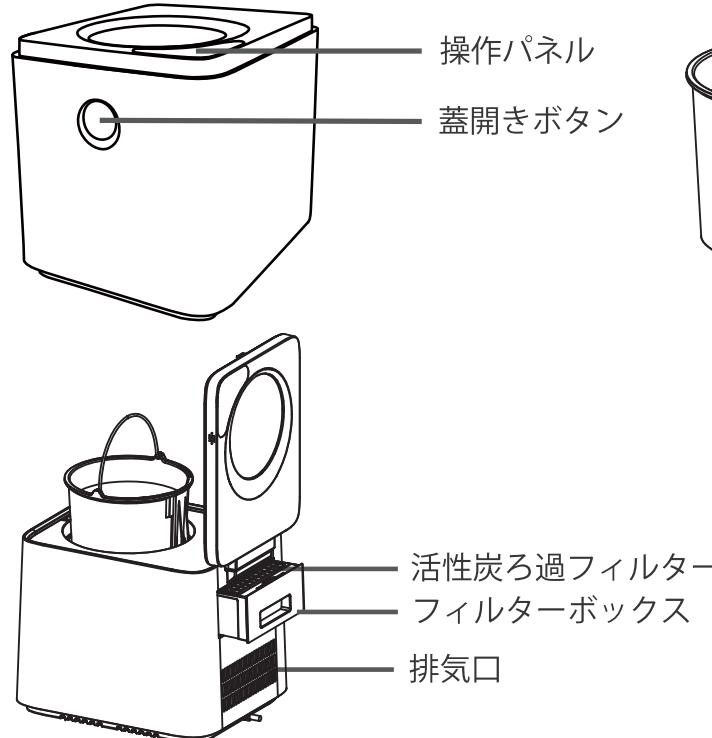
※本体内部に臭いが残る場合があります。掃除はこまめに行ってください。

※乾燥窯は十分に乾かしてから、再度本体に戻してください。

●本体

乾燥処理後は水で濡らし軽くしぼった柔らかい布などで軽く水拭きしてください。汚れがひどく、洗剤を使用する場合は、水で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に浸して軽くしぼって拭き取ってください。

部位名称



商品仕様

サイズ(約)	W285×D340×H295mm
重量(約)	7.6kg
容量(約)	3.0L
電圧	100V 50/60Hz
定格消費電力	500W
タイマー	3 / 5 / 8 時間
コードの長さ	1.9m
騒音値	≤41dB
セット内容	本体 ×1、活性炭ろ過フィルター ×1、乾燥窯 ×1 お掃除ブラシ ×1、取扱説明書兼保証書 ×1

故障かな？と思ったら

修理の依頼をされる前に、下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、サポートセンターにご相談ください。

症 状	考えられる原因	対 策
電源ボタンを押しても点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに差し込む
運転しない 操作パネルの表示が「--」となっている	蓋がロックされていない バスケットが入っていない	蓋をしっかりと閉める バスケットを入れる
動作が止まり、操作パネルに「E1」と表示される	生ごみが多すぎる 生ごみが大きすぎる 生ごみが引っかかっている	生ごみの量を減らす 生ごみを小さくする
	本体・バスケットが熱くなり、安全装置が働いている	1時間以上置いて休ませる 生ごみの量を減らす 処理できない生ごみが入っている場合取り除く
運転時間が長い	生ごみを入れすぎている	内部目盛り線以下に生ごみを入れる
【E4】と表示される	温度センサーの故障の可能性	サポートセンターまでご連絡下さい。

メモ